



すべては紫竹の
子どものために

令和7年度10月 R7. 10. 1

京都市立紫竹小学校

校長 福間 拓

〒603-8422 京都市北区紫竹下園生町 26 番地

TEL 4 9 1 - 6 0 0 5 Fax 4 9 1 - 6 1 2 5

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=100809>

紫竹小学校 学校教育目標

「自ら考え、判断し、共に生きる子どもの育成」



「褒める」「叱る」の大切さ

今から30年以上前に、京都市の教員採用試験を受けました。当時私は民間の会社に勤めていたので休みを取って、快晴でとても暑い日に汗をぶるぶるかきながら古い教室で試験に取り組んだことを思い出します。面接では、「あなたは、どんな先生になりたいですか？」と聞かれて、「子どもの良いところを見つけて伸ばし、子どもと一緒に汗をかく先生です。」と答えたことを覚えています。

あれから30年以上経ちました。今は校長という立場になりましたが、その時のおもいは変わっていません。若い頃は「子どもたちに教えている」という感覚がほとんどでしたが、今となっては、子どもたちからも、保護者、地域の方々からも、教職員からも学んでいるという感覚の方が強いです。これまでに自分にはできていなかったこと、反省点、たくさん気づかされます。ですから、毎日が私の学びです。この仕事を続けてきてよかったなど、つくづく感じています。

さて、校舎を回っていると、教員が子どもに一对一で向かい合い、真剣な表情で子どもの目を見て話している（叱っている）場面に出会うことがあります。学校でも、家庭でも子どもがよいことをしたら褒める、よくないことをしたら叱る。ごく当たり前に思えることですが、実際にはなかなか難しいことです。私も担任時代に苦労した思い出があります。それは、褒めるべきタイミング、しかるべきタイミングを逸してしまったり、決めつけた目で子どもを見てしまったりすることがあるからではないでしょうか。

よい子だから褒めるのでありません。よいことをしたから褒める。悪い子だから叱るのではありません。よくないことをしたから叱るのです。褒められる回数が多い子は「よい子」。叱られる回数が多い子「悪い子」このように思われがちですが、100%「よい子」も、100%「悪い子」も存在しません。それは、どの子どもも「よいこと」をすることもあるれば、「よくないこと」をすることもあるからです。

小学校時代は、物事の善悪を判断する力や人としてよりよく生きる力等を身につける時期であり、人としての基礎を築く時期です。私たち大人は子どもに対して、子どもの将来にどのような姿を目指していくのかを踏まえて、褒めるべき時には褒め、叱らねばならない時には、何度でも根気よく叱り、人が生きる上での正しい価値基準を示していくことを忘れてはなりません。それをもとに子どもは他律から自律、そして自立への道を進んでいくのではないのでしょうか。ひいては、それが子どもの将来の幸せにつながるのだと思います。

しかし、時として私たち大人は、「甘さ」と「温かさ」を取り違えて子どもに接していることがあると思います（私の自身の経験、反省も踏まえて）。子どもはアイスクリームが大好きですが、私たち大人が「甘くて冷たい」アイスクリームのようになってはいけません。甘やかすだけ甘やかし、最後は冷たく突き放すような接し方では、子どもの心は育ちません。本当の意味での「優しい」大人とは、「温かくて厳しい」存在なのではないかと思えます。

私自身、担任時代に子どもとの関係や学級経営がうまくいく時、うまくいかない時もありましたが、子どもと向き合う中で学んだこと。そして、子どもを褒める時、叱る時に意識していたことがあります。

褒める時

- ・何がよかったのか具体的に褒める。
- ・結果だけでなく、その過程も褒める。
- ・「おおきき」「助かったよ」「嬉しいな」「素敵やな」などメッセージを込めて褒める。

叱る時

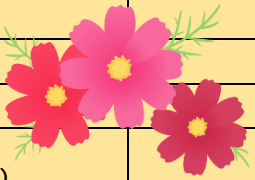


- ・言い分を聞いて、何がいけないのかを考えさせる。
- ・何がいけなかったのかを具体的に分かるように話して叱る。
- ・一貫性をもって叱る。
- ・「あなたのことは大好きや、けど、あなたのやったことはいかん…」などメッセージを込めて叱る。
- ・これから、どうするのか考えさせ、ずっと、頑張っていくところを見ていることを伝える。

その子の成長や将来を真剣に考えた時に、心から、そして時として厳しく叱ることができるのではないのでしょうか。そして、後になれば褒めた時と同じように、その子を思う温かい気持ちが必ず子どもに伝わると私は信じています。「褒める」と「叱る」は表裏一体なのだと思っています。

これからも、学校と家庭、地域とがタッグを組み、子どもたちを育てていくことが大切になってきます。そして、本校の教職員は引き続き子どもたちに温かく、真剣に向き合っていきます。引き続きご理解、ご支援のほどどうぞよろしくお願いいたします。

校長 福間 拓

10月 行事予定

	曜	学校行事	保健関係	PTA・地域関係	まなび
1	水	(加茂川中学校文化祭)			○
2	木	5年花背山の家 ALT 食に関する指導6い	フッ化物洗口 (3・4・たいよう)		
3	金	5年花背山の家 SC SSW	フッ化物洗口(1・2・5・6年)		○
4	土	5年花背山の家			
5	日				
6	月	5年代休日 1年生活(鴨川堤防)③④	<div style="text-align: center;">  保健週間 </div>		○
7	火	6年校外学習(動物園)ALT			○
8	水	クラブ活動			○
9	木	食に関する指導6ろ 校内研究授業5い (5い以外13時30分完全下校)			
10	金	諸費振替日 SC SSW	フッ化物洗口(1・2・5・6年)		○
11	土				
12	日			区民体育祭	
13	月	スポーツの日		区民体育祭予備日	
14	火	たてわり遊び ロング昼休み 4年さすてな京都	<div style="text-align: center;"> 安全週間  </div>		○
15	水	委員会活動(6年卒業アルバム写真)			○
16	木			フッ化物洗口 (3・4・たいよう)	
17	金	木曜校時5時間授業 14:30完全下校 SC SSW	フッ化物洗口(1・2・5・6年)		
18	土				
19	日				
20	月	代表委員会(前期最後) 3年総合(防災)⑤⑥			○
21	火	6年校外学習予備日 3年総合(防災)⑤⑥			○
22	水	クラブ活動(6年卒業アルバム写真)	検尿		○
23	木	食に関する指導3い③3ろ④	検尿 フッ化物洗口 (3・4・たいよう)		
24	金	5時間授業スキルアップデイ 完全下校 SC SSW	フッ化物洗口(1・2・5・6年)		
25	土	京都市小学生陸上記録会・持久走記録会			
26	日			敬老を祝う会	
27	月	諸費振替日(再) 体育発表会前日準備 完全下校			
28	火	体育発表会			○
29	水	体育発表会予備日			○
30	木	食に関する指導1い	フッ化物洗口 (3・4・たいよう)		
31	金	SC SSW	フッ化物洗口(1・2・5・6年)		○

11月の行事予定 (11月～1月は、午後4時完全下校とします。)

5日(水) 北上育成合同運動会(鳳徳) 加茂川中学校チャレンジ体験(～7日) 6日(木) 検尿二次 1・2年なかよし遠足(植物園) 7日(金) 1年歯磨き巡回指導② 5年車いすバスケットボール⑤⑥ 10日(月) 諸費振替日 11日(火) 6年茶道教室②③ 歯科検診13:30～ 12日(水) 委員会活動 13日(木) ふれあい参観・懇談会 14日(金) 加茂川中学校入学説明会	17日(月) もみじ読書週間(～21日) 18日(火) たてわり遊び ロング昼休み 19日(水) クラブ活動 3年クラブ見学 20日(木) 4年疎水記念館見学 食に関する指導1ろ 21日(金) 3年自転車ルール・マナー教室 歯科検診13:30～ 25日(火) 就学時健康診断(午後1時20分完全下校) 26日(水) 6年小中交流会 27日(木) 食に関する指導2い 28日(金) 5時間授業 スキルアップデイ 完全下校
---	--



学校の様子



家庭教育学級「情報モラル講座」 8月28日



学校と PTA の共催で家庭教育学級「情報モラル講座」を本校教職員と保護者の皆さんが参加して開催しました。テーマは「考えよう、ネット、スマホの使い方」です。情報モラル市民インストラクターの方を講師にお迎えして、情報モラルに関する変動や人気の推移など実際のデータから現状と変化について分かりやすく説明していただき、イメージをもつことができました。また、保護者の皆さんと教職員がグループに分かれ、和気あいあいと意見交換をして一緒に考えることができました。新たな知識が多く、家庭、地域、学校でともに取り組んでいくことについて示唆を与えていただきました。

放課後まなび教室 1年生開校 9月1日



9月1日から1年生の放課後まなび教室が始まりました。はじめに、まなび教室の先生方にまなび教室での学習の進め方を教えていただきました。その後、2年生と一緒に頑張って学習を進めていました。

シェイクアウト訓練 9月2日



今年度1回目のシェイクアウト(Shake Out)訓練を行いました。地震の際の安全確保行動「Drop(まず低く、しゃがむ)」「Cover(頭を守る、かくれる)」「Hold On(動かない、待つ)」を身につける訓練です。

中間休みに訓練の緊急放送が鳴り、教室にいた子どもたちは、一斉に机の下に避難しました。廊下にいた子どもも安全な場所で、しゃがんで頭を守っていました。運動場にいた子どもたちも、真ん中に集まり、それぞれ自分の身を守る一次避難を行いました。たった 1 分程度の訓練でしたが、子どもたちは真剣に取り組んでいました。

いざという時、少しでも落ち着いて行動できるよう、こうした避難訓練を大切にしていきたいと思います。

10月分学校諸費振替日は10日(金)です。

予め、預金残高をお確かめいただき、前日までにご準備ください。

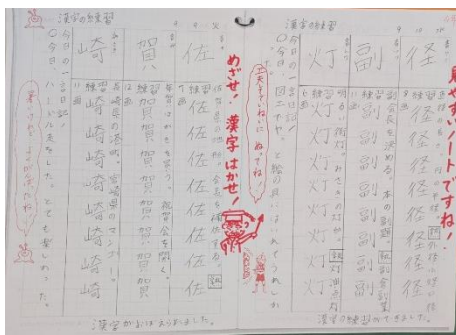
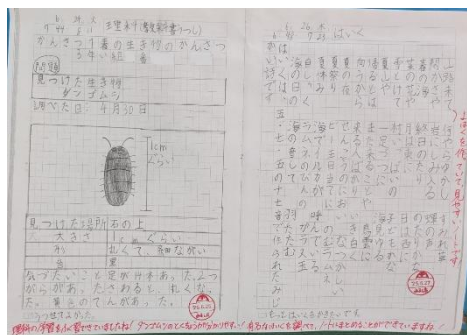
選書会 9月19日



今年度も PTA ご協力のもと、選書会を開催することができました。本当にありがとうございます。体育館にたくさんの本が並び、登校した子どもたちが体育館をのぞいて「〇時間目や～楽しみ～」と言っていました。選書会では、どの本にしようか迷う子もいれば、「この本にする！」とすぐ決まる子もいて、思い思いに本を探していました。本が決まった子は、ほかにも読みたい本を手に取り、本を読んでいました。どの子もわくわくしながら楽しんで選ぶことができました。

きらきら家庭学習

担任が課題を出す「宿題」から主体的に学ぶ「自学自習」へと転換する取組を学年の発達段階に応じて指導を継続しています。今年度も廊下の掲示板でノートを紹介しています。学習内容やノートの使い方等の参考にしてほしいと思います。ご家庭でもアドバイスや励ましの言葉をいただけると幸いです。



体育発表会

10月28日(火)

雨天 29日(水)以降順延

8時 50分～12時ごろ

※詳細は、学級学年のおたよりや 9月26日付のお知らせ(すぐーる配信)をご覧ください。

令和7年度入学児童の 就学時健康診断

11月25日(火)午後

受付は紫竹小学校の体育館で行います。教育委員会より送付された書類に必要事項をご記入の上お越しください。就学時健康診断以後の予定は、本校ホームページに掲載する予定です。